

ハーベスト通信

第66号
2023年 元旦



特定非営利活動法人 都筑ハーベストの会
〒224-0033 横浜市都筑区茅ヶ崎東4-13-40
Tel 045-947-0082 Fax 045-947-0088
H P : <http://www.tuduki.jp/>



都筑ハーベストの会

岡村理事長より新年のご挨拶

新年おめでとうございます。

日頃より都筑ハーベストの会の運営にご指導、ご協力を頂き感謝申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

相変わらずコロナが収まらず 日常的に不自由な思いをしながらの生活が当たり前のようになってしまっていますね。 早く普通の生活に戻りたいものです。

昨年はロシアのウクライナへの侵攻があり毎日悲惨な戦いの様子を見て心が重くなる日々の中早く戦争が終わり平和にならないものかと祈らずにはいられませんでした。

昨年9月に国連障害者権利委員会は 障害者権利条約締約国である日本への総括所見を公表しました。その中でも国際的に大きく遅れている精神医療について厳しく指摘していました。入院の制度や無期限の入院への批判等かなり手厳しいものでした。

障害者政策は社会の在り方にもつながっています。障害者が暮らしやすい社会を目指して全ての人々が安心して暮らせる世の中にしていきたいものです。

都筑ハーベストの会は本年も障害者に寄り添った様々な支援をしていきたいと思っております。

本年の皆様のご多幸をお祈りいたしますとともにハーベストの会へのご協力を
よろしくお願ひいたします。

2023年1月

特定非営利活動法人 都筑ハーベストの会

理事長 岡村 真由美



本年4月より都筑ハーベストでは、新たに生活介護事業を併設予定です。

都筑ハーベストでは20年以上に渡り精神障がいを抱える方々と共に地域での「農」の活動に取り組んでまいりました。

メンバーの方々を中心に今まで多くの地域の方に支えられてきました。近年では養護学校、特別支援学校に通われている方々、地域のご家族からもお問合せを多くいただきましたが、そのような中で新たに今年の4月より知的障がいのある方、養護学校等の卒業生もご利用いただけるよう、生活介護事業を併設致します。

ここ数年、ハーベストには収穫体験なども含めて地域の多くの方々に畑や作業所、販売所へお越しいただいております。ボランティアの方々、お子さん連れのご家族や、保育園、放課後デイサービス、高齢者施設や他の作業所の方々、自治会や、小麦部や加賀原畑部さん。様々な方が私たちハーベストと一緒に畑や作業所等の時間を楽しくくださり、改めて池辺町の南畑の自然の恵みや農から生まれるものや空間の面白さ、大切さに気づかされております。

そしてやはり畑、ハーベストがそのような場であることは、野菜の生産や販売、効率優先ではなく、日々の丁寧な取り組みや交流を大切にしてくられたメンバーの方々の姿勢や活動があつてのものと感じております。これから新しい仲間が増えますが、引き続き都筑ハーベストが様々な方にとって居心地のよい場であるよう努めていきたいと思ひます。



☆ 昨年の芸術祭報告 ☆

一昨年に続き、昨年12月8日、9日に「あおばカノン2022」に
 絵画や作品の出展、マルシェの出店をしてきました。

様々な商品、芸術作品、表現に出会う2日間となりました。絵を描くこと、何かを作ること、表現すること、感じることに、それらを共有したり、交流したり。そんなことを味わったり、楽しんだり。贅沢というか素敵というか、いい時間ではないでしょうか。作品の多くはその後に畑でも展示され、現在は作業所ハーベストに飾られております。是非鑑賞にいらしてください。



☆ あおばカノンに参加して ☆

私は三月に開催されたあおばカノンに「見る側」として赴きました。その当時は「メンバーの皆さんは畑仕事で力仕事ができる上にアートも作ってしまうなんてすごいな」と思っていました。

そんな時に私は「マンダラ塗り絵」というものに出会いました。

ハーベストの所長さんが塗り絵でもよろしいと仰るので「よし僕も挑戦してみよう」と思い、一念発起してから約九カ月。五点のマンダラ塗り絵を完成させることができました。二人の観客のお婆様に褒められました。曰く「私は宇宙が好きなのよ。震災以降大きな作品は売れなくなってしまったからこういう小さな作品はいいわよね。」

曰く「細かい所までしっかり塗れていて素晴らしいわ。あなた神経が細かいのね」と。作品を楽しんでもらえたようで、作者冥利に尽きます。

頑張った作った甲斐がありました。あ、編集した小説「スライムに負ける最強勇者」がAmazonのPODで出版されます。よろしく願います。二〇二二年二月吉日 白濱秀勝記す



☆ いい顔 ☆

前回と今回の美術展で同じ人の顔を描き出品させていただきました。

いわゆる「いい顔」をした男性なのですがその「いい顔」の定義…

なぜ彼を描きたくなるのかを考えてみました。

それはやはり人間性が顔に出ていて僕はそれに魅了されて

やまないのだと改めて実感。彼の笑った顔、困った顔…全てが魅力的なのです。

その魅力を稚拙ながら自分の手で紡いで少しでも誰かに「いい顔」だと思ってもらいたいのです。

本人はいつも嫌がるのですがそれもまた「いい顔」なので本当に困ってしまいます。

もしまた機会があれば彼を描くでしょう。だって彼以上の男前を僕は知らないから。 伊藤 康弘



☆ 愉快的仲間たち ☆

今回、職員の長谷川さんに、いざなわれてあおばカノンに、絵をだしました。部屋にこもって描きました。

搬入の当日の朝、会場の、東急スクエアに歩いて絵を持ち込みました。

10時になって他の作業所の方たちが販売開始しても、ハーベストの車は渋滞で到着しません。僕はひとりで「もうすぐ、味噌や野菜が着きますよー。」と、売り声をだしてました。

僕の絵は、過去の存在を組み合わせました。真ん中にいらっしゃるの、平安時代の木彫りの十一面観音がモデルです。左右の茶色の着物は、寒山と捨得の二人組です。8から9世紀頃、中国の山奥の、国清寺で飯炊きをしていたのが捨得です。近くの山の中に一人で棲んでいて、時々、お寺に来て残り物を貰っていたのが、寒山です。誰も知らないが実は寒山は文殊菩薩の生まれ変わりで、捨得は普賢菩薩です。奥にいらっしゃるの、九州地方に多い田の神様です。おしゃもじと、すりごぎを持っていて、タノカンサアとか、タノカンドンと呼ばれておりました。平濱でした。



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。
 旧年中はこころ野へご支援ご協力頂き、誠にありがとうございました。
 2022年はこころ野の職員体制に大きな変化があり、利用されている皆様、
 関係機関の皆様には多大なご迷惑をおかけいたしました。
 この場をお借りしてお詫び申し上げます。

皆様のご協力もあり、少しずつではありますが運営体制が整いつつあります。
 こころ野が地域の皆様にとって安心して利用して頂ける場所として、ご期待に添えるように、
 より一層精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2023年1月 こころ野職員一同



★クリスマスリースを作ろう★

12月9日（金）にクリスマスリース作りを行いました。

今回のリースの土台は、こころ野と同じ法人が運営する「都筑ハーベスト」でとれたサツマイモのつるを編んで作りました。

葉っぱのつけ方や飾り付け方でも違ったり、半分だけ葉っぱをつけて左右非対称にしたり、リボン中心の飾りつけにするなど、一人ひとり違うリースができていて面白かったです。

完成したリースは、持ち帰って自宅に飾る人もいれば、先日のクリスマス飾りとともに、フリースペースに飾ってくれた人もいらっしゃいました。



★クリスマス演奏会★

12/16（金）にラキラさんによるクリスマス演奏会が行われました。

今回は、ラキラさん、御利用者様、職員の参加型で一緒に楽しむことが出来ました。

ラキラさんの演奏、オリジナル曲も取り入れながらとても気持ちのよい音色に皆様聴きいっていました。最後にクリスマスソングをラキラさん演奏と一緒にハミングをし、締めくくりとなりました。

参加された皆様にとっては、生の演奏を楽しむ貴重な機会となり、音楽の楽しさを再確認し、有意義な時間をみんなで過ごすことが出来ました。



★新しいプログラムの紹介★

今年度から新しいプログラムがスタートしています。

前回は「リカバリー講座」をご紹介いたしましたが、それ以外にも「ゆるっとトーク」「Let'sストレッチ」なども始めました。

「ゆるっとトーク」では、月1回（1時間）、テーマは自由に、日ごろのあれこれをざっくばらんにみんなでお話しています。

「Let'sストレッチ」では月1回（30分）、「いた気持ちいい」感覚を参加した方と共に楽しんでいます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております！



☆ 退職にあたって ☆

マレット緑に勤めさせて頂いた4年間を振り返り、感謝の気持ちが溢れています
職員や入居者の方々と語り合い、笑いあった日、支援とは何かと葛藤した日、
自分の無力さに涙した日、そんな1日1日があり、今の私がいる。
支援するというより、皆様に支えられて、学ばされて過ごした4年間でした。
お一人お一人との出会いに心から感謝をしています。
安心できる居場所と信頼できる人たちの中で人間は回復していく。
その大切さを、その希望を覚えながら、新天地でもマイペースに頑張っていきたいです。



☆ 入職しました ☆



昨年の11月に入職しました吉田と申します。
私は、児童発達支援・放課後等ディサービス、A型作業場、地域生活支援センター等で、乳児から成人までの方々からたくさんの生きづらさを教えてもらいました。悩みを抱え、一歩進んでは戻る日々だとしても、1人ではない。その先にあるのは笑顔だと思います。これから宜しくお願いします。



◆年会費をいただいた方

鈴木 綾子 様 中垣内 輝子 様
伊奈 侑子 様 西村 勇一郎 様
さいとうクリニック 斎藤 康夫 様



◆寄付金をいただいた方

清野 富男 様 伊奈 侑子 様 菊子 晃平 様
林社会保険労務士事務所 林 智子 様
河合メンタルクリニック 河合 眞 様
さいとうクリニック 斎藤 康夫 様

◆寄付（玉ねぎの苗）

昨年も片岡仙文様より玉ねぎの苗を大量にいただきました。春に美味しい玉ねぎができるよう、早速みんなで植え付けました！

当会の活動に賛同し、ご支援くださる方の年会費（一口1,000円、何口でも可です）
並びに寄付金は下記郵便振込口座にお願いします。
口座番号：00240-5-57564 名称：特定非営利活動法人 都筑ハーベストの会



☆新職員の紹介☆

昨年8月から事務局でお世話になっております。
まだ、皆さんにご迷惑をおかけする事も多いかと思いますが、
1日も早く慣れていきたいと思っています。
宜しくお願いします。 村山 由美



編集後記

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年はウサギのようにかわいい笑顔満開のハッピーな年となりますよう職員全体で力をあわせて参ります。本年もどうぞよろしくお願い致します。 令和5年1月 事務局

